

# 2017年度 第2四半期 決算説明会

2017年12月4日

 **高島株式会社**

## 1 2017年度 前半期決算

- ① P/L概況
- ② セグメント別情報（概況・建材・産業資材・賃貸不動産）
- ③ 財政状態
- ④ キャッシュ・フロー

## 2 2017年度 後半期見通し

- ① 概況
- ② 建材セグメント
- ③ 産業資材セグメント
- ④ 賃貸不動産セグメント

## 3 2017年度 通期見通し

# 2017年度 前半期決算

## ①P/L概況

単位：百万円

科目	2016年度 前半期	2017年度 前半期	差異 (対前年同期増減比)
売上高	40,374	<b>41,967</b>	1,593(+4%)
売上総利益	3,700	<b>3,901</b>	201(+5%)
販売費及び一般管理費	3,118	<b>3,225</b>	107(+3%)
営業利益	581	<b>675</b>	94(+16%)
営業外損益	▲93	<b>147</b>	240(***)
経常利益	487	<b>822</b>	335(+69%)
特別損益	258	-	▲258(▲100%)
税金等調整前四半期純利益	746	<b>822</b>	76(+10%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	511	<b>578</b>	67(+13%)

# 2017年度 前半期決算

## ②-1 セグメント別 概況

- ✓ 建材セグメント …………… 建設資材需要増加により、売り上げが大幅に増加し増収増益
- ✓ 産業資材セグメント …… 電子分野で需要増加したが、海外体制強化により増収減益
- ✓ 賃貸不動産セグメント …… 賃貸マンションの収益率改善などにより増収増益

単位：百万円

セグメント	科目	2016年度 前半期	2017年度 前半期	差異 (対前年同期増減比)
建材	売上高	23,421	<b>24,326</b>	905 (+4% )
	セグメント利益	50	<b>386</b>	336(+670%)
産業資材	売上高	16,779	<b>17,465</b>	686(+4% )
	セグメント利益	451	<b>193</b>	▲258(▲57%)
賃貸不動産	売上高	172	<b>175</b>	3(+2% )
	セグメント利益	79	<b>95</b>	16(+20% )

# 2017年度 前半期決算

## ②-2 建材セグメント

- ☑ 太陽エネルギー …… 住宅用の売上が減少し、産業用の売上増加により一部補ったものの、全体としては売上減少
- ☑ その他建材 …… オリンピックなどによる需要増加が継続しており売上は大幅に増加。

単位：百万円

部門別売上高	2016年度 前半期	2017年度 前半期	差異 (対前年同期増減比)
太陽エネルギー	7,382	<b>5,789</b>	▲1,593(▲22%)
その他建材	16,039	<b>18,536</b>	2,497(+16%)
建材合計	23,421	<b>24,326</b>	905(+4%)

# 2017年度 前半期決算

## ②-3 産業資材セグメント

- ✓ 樹脂 …………… 自動車市場、電子機器市場の堅調な推移により増収
- ✓ 機能資材 …… 工業用資材の需要増加などにより増収
- ✓ 繊維 …………… 天候不順等によるアパレル市場の低迷により減収
- ✓ 車輻部材 …… 新幹線用の資材が予定数より減少したことなどにより減収
- ✓ 電子部品 …… アジアでの新規受注の拡大により増収

単位：百万円

部門別売上高	2016年度 前半期	2017年度 前半期	差異 (対前年同期増減比)
樹脂	4,011	<b>4,194</b>	+183(+5%)
機能資材	921	<b>994</b>	+73(+8%)
繊維	6,956	<b>6,337</b>	▲619(▲9%)
車輻部材	869	<b>812</b>	▲57(▲7%)
電子部品	4,022	<b>5,130</b>	+1,108(+28%)
産業資材合計	16,779	<b>17,465</b>	+686(+4%)

- ✓ 2015年5月に賃貸を開始した賃貸ホテルが安定収益源に。
- ✓ 賃貸マンションの収益率も改善。

単位：百万円

部門別 売上高	2016年度 前半期	2017年度 前半期	差異 (対前年同期増減比)
賃貸不動産	172	<b>175</b>	3 (+2%)



# 2017年度 前半期決算

## ③財政状態

- ✓ 総資産 …………… 売掛債権と商品及び製品の増加、投資有価証券の時価上昇による増加
- ✓ 純資産 …………… 四半期純利益計上による利益剰余金と有価証券評価差額により増加
- ✓ 自己資本比率 …… 総資産と純資産の増加により向上

単位：百万円

科目	2016年度 3月期	2017年度 前半期	差異 (対前年同期増減比)
総資産	42,654	<b>44,025</b>	1,371(+3%)
有利子負債	2,856	<b>4,085</b>	1,229(+43%)
純資産	14,660	<b>15,275</b>	615(+4%)
自己資本比率	34.4%	<b>34.7%</b>	+0.3pts



# 2017年度 前半期決算

## ④キャッシュ・フロー

- ✔ 営業キャッシュ・フロー… 四半期純利益の計上により増加した一方、法人税の支払、売上債権や棚卸資産の増加と仕入債務の減少により、減少
- ✔ 投資キャッシュ・フロー… 固定資産の取得により減少
- ✔ 財務キャッシュ・フロー… 配当金の支払い、長期借入金の返済により減少したが、短期借入金により増加。

単位：百万円

科目	2016年度 前半期	2017年度 前半期	差異
営業キャッシュ・フロー	651	<b>▲1,064</b>	▲1,715
投資キャッシュ・フロー	464	<b>▲46</b>	▲510
フリーキャッシュ・フロー	1,115	<b>▲1,110</b>	▲2,225
財務キャッシュ・フロー	<b>▲1,773</b>	<b>902</b>	+2,675

# 2017年度 後半期見通し

## ①概況

- ✓ 売上高は、建設資材の売上増などにより対前年同期比で増加を見込む
- ✓ 営業利益は売上ポートフォリオの影響、電子部品海外展開に伴う販管費の増加などにより、前年同期比では減少を見込む

単位：百万円

科目	2016年度 後半期 実績	2017年度 前半期 実績	2017年度 後半期	
			見通し	前年同期 増減比
売上高	44,401	41,967	<b>48,033</b>	<b>3,632</b> (+8%)
営業利益	1,003	675	<b>975</b>	<b>▲28</b> (▲3%)
経常利益	1,174	822	<b>928</b>	<b>▲246</b> (▲21%)
親会社株主に帰属 する四半期純利益	805	578	<b>622</b>	<b>▲183</b> (▲23%)

# 2017年度 後半期見通し

## ② 建材セグメント

- ☑ 太陽エネルギー …… 需要の減速により住宅・産業用ともに低迷を見込む
- ☑ その他建材 …… 建設資材の需要増により、後半期も堅調に推移すると見込む

単位：百万円

科目	2016年度 後半期 実績	2017年度 前半期 実績	2017年度 後半期	
			見通し	前年同期増減比
売上高	25,997	24,326	<b>28,692</b>	<b>2,695</b> (+10%)
セグメント利益	484	386	<b>538</b>	<b>54</b> (+11%)

# 2017年度 後半期見通し

## ③産業資材セグメント

- ✓ 樹脂 ……自動車市場、電子機器市場の堅調な推移を見込む
- ✓ 機能資材 ……工業資材の増加や、商業施設向け省エネ機器工事等の需要を見込む
- ✓ 繊維 ……ほぼ前年並みを見込む
- ✓ 車両部材 ……国内新規車両への部材供給拡大を見込む
- ✓ 電子部品 ……アジアでの新規受注増加を見込むが、海外体制強化に伴う経費増が本格化

単位：百万円

科目	2016年度 前半期 実績	2017年度 前半期 実績	2017年度 後半期	
			見通し	前年同期増減比
売上高	18,233	17,465	<b>19,167</b>	<b>934</b> (+5%)
セグメント利益	436	193	<b>343</b>	<b>▲93</b> (▲21%)

# 2017年度 後半期見通し

## ④賃貸不動産セグメント

✓ 賃貸ホテル、賃貸マンションとも安定稼動を見込む

単位：百万円

科目	2016年度 後半期 実績	2017年度 前半期 実績	2017年度 後半期	
			見通し	前年同期増減比
売上高	172	175	175	3(+2%)
セグメント利益	83	95	95	12(+14%)

# 2017年度 通期見通し

- ✓ 売上高は、建材セグメントでは太陽光の低調は有るものの、建設需要の堅調な推移を見込む。産業資材セグメントにおいては新規受注や需要拡大などによる増収を見込む
- ✓ 親会社株主に帰属する当期純利益では前年同期比微減にとどまる見込み

単位：百万円

科目	セグメント	2016年度 実績	2017年度 見通し	差異 (対前年同期増減比)
売上高	総計	84,775	90,000	5,225 (+6%)
	建材	49,418	53,018	3,600 (+7%)
	産業資材	35,012	36,632	1,620 (+5%)
	賃貸不動産	344	350	6 (+2%)
営業利益	総計	1,584	1,650	66 (+4%)
	建材	534	924	390 (+73%)
	産業資材	887	536	▲351 (▲40%)
	賃貸不動産	162	190	28 (+17%)
経常利益		1,661	1,750	89 (+5%)
親会社株主に帰属する当期純利益		1,316	1,200	▲116 (▲9%)

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や、入手可能な情報に基づくものであり、経済情勢や市場動向の変化等、様々な理由により変化する可能性があります。従いまして、本資料に記載された目標・予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。